

●佐伯市のハウスみかん産地の紹介

佐伯市は豊後水道に面した海岸部から九州山地に連なる山間部まで起伏に富んだ地形が形成されています。年平均気温は約17℃、年間降水量は約2100mmで温暖多雨な気候となっており、珊瑚礁の北限域とされる海岸部では温暖な気候を活かし、日本一出荷の早いハウスみかんやセミノール等の越冬中晩柑の生産が盛んです。

ファーマーズスクールでは篤農家から日本一の栽培技術を学びながら、堅実な就農準備が可能です。

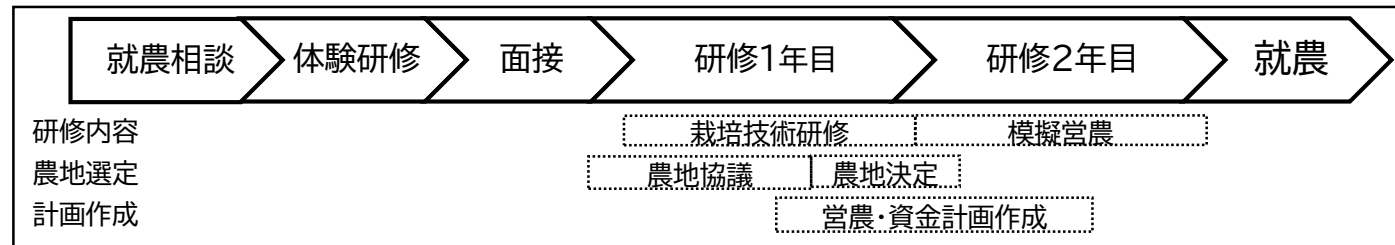
- ・柑橘栽培の品種8品種を栽培して、9月～翌年6月の間で出荷しています。
※施設栽培と露地栽培とで複合経営を行う事でリスク・労力分散を図っています。
- ・機械化を積極的に取り入れ、労力軽減を図っています。
- ・栽培環境によっては、不作、自然災害等見舞われるので、収入保険に加入し、災害リスク軽減を図っています。



●ハウスみかんの栽培スケジュール

品目名/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハウスみかん	栽培（加温）					収穫	土づくり 剪定				栽培（加温）	

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標	就農10年目の経営目標
品目・規模・収量 ・ハウスみかん(早期) 10a 3.5t ・ハウスみかん(中期) 10a 5.2t ・露地柑橘 90a 17t 販売額・所得 ・販売額 1,644万円・所得 481万円 従事者 ・家族 2人・雇用 数人（収穫期）	品目・規模・収量 ・ハウスみかん(早期) 10a 3.8t ・ハウスみかん(中期) 10a 5.5t ・露地柑橘 90a 27t 販売額・所得 ・販売額 2,048万円・所得 688万円 従事者 ・家族 2人・雇用 数人（収穫期）

・成園化

※減価償却費は所得に含む
※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

氏名 津田親喜

経営概要

- ・栽培品目名 ハウスみかん 20a
 露地柑橘 110a
 面積合計 130a
- ・従業員数 なし
- ・営農年数 22年
- ・販売出荷先 J A 共販（部会のリーダー的存在）



担い手へのメッセージ

「農業」やりがいのある仕事ですよ！

●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

J A おおいた柑橘研究会 おおいたハウスみかん部会 県南支部

会員数：5戸（佐伯市）、加温面積：1.0ha

就農コーチ：4名

【活動】

- ・技術向上のための、会員による巡回
- ・栽培講習会、先進地視察

会員みんなで、サポートします。



●佐伯市の支援策

- ・佐伯市ファーマーズスクール
研修期間2年、
就農コーチの圃場での実習、模擬経営
（2年目）、座学（月1回）
- ・移住等の支援
研修期間中の家賃を助成（1万円／月）
新規住宅建設補助、新規住宅購入補助、
改修補助、引っ越し補助
- ・子育て支援
さいきっ子医療費助成事業
中学校3年生までの入院・通院にかかる
医療費（健康保険適用分）を一部助成

●産地が求める人材

- ・農業に対する情熱があり、コミュニケーション能力があること
- ・就農コーチや関係機関からの助言、指導を聞き入れることができること
- ・佐伯市ファーマーズスクール実施要領の研修生の要件を満たす方
- ・研修生の1組2名程度募集

※市全体の研修希望者数により調整あり

●問い合わせ先

JAおおいた南部事業部(佐伯)
〒876-0813 佐伯市長島町1-2-4
TEL:0972-25-1231
FAX:0972-25-1241
ホームページ:<https://jaoita.or.jp/>

佐伯市役所 農政課 園芸振興係
〒876-8585 佐伯市中村南町1-1
TEL:0972-22-3239
FAX:0972-22-3477
メール:engeisinkou@city.saiki.lg.jp
ホームページ:
<http://www.city.saiki.oita.jp>

